

OKINAWA ソーシャルイノベーションフォーラム

～沖縄から未来を拓く社会価値の創造～

「ベンチャー企業スタートアップ支援事業」では、ソーシャルイノベーションをテーマに講演会を行います。基調講演では「日本資本主義の父」と評される、渋沢栄一氏の玄孫であり、シブサワ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役の渋澤健氏をお招きします。第二部では社会課題解決に造詣が深いパネリストを迎え、ソーシャルインパクトをテーマにパネルディスカッションを行います。第三部では沖縄県内の社会起業家を交え、沖縄の社会問題や、ソーシャルインパクトマネジメントについてパネルディスカッションを行います。SDGsに代表されるように、社会課題解決はビジネスの現場でもその観点が重要視されています。ソーシャルイノベーションについての理解を深め、ビジネス展開のアイデアをつかんでみませんか？

タイトル	OKINAWA ソーシャルイノベーションフォーラム ～沖縄から未来を拓く社会価値の創造～		
日時	令和2年2月12日(水) 13:00～17:30 (受付 12:30)		
会場	沖縄県立博物館2階 講堂 那覇市おもろまち3丁目1番1号		
対象者	ベンチャー企業経営者の方 ベンチャー企業支援者の方 社会課題解決に関心のある方 これから起業を検討されている方		
参加費	無料	定員	100名
プログラム	<p>13:00～14:00 ・第一部 基調講演 よりよい明日を共創する「と」の力 ～渋沢栄一の思想の現代意義～</p> <p>シブサワ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役 渋澤 健氏</p> <p>14:00～15:30 ・第二部 ソーシャルインパクトセッション</p> <p>15:40～17:00 ・第三部 社会起業家セッション</p> <p>17:00～17:30 ・名刺交換会</p>		

講師のご案内



渋澤 健 氏

シブサワ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役
コモンズ投信株式会社 取締役会長

1961年生まれ。1969年父の転勤で渡米し、1983年テキサス大学化学工学部卒業。財団法人日本国際交流センターを経て、1987年UCLA大学MBA経営大学院卒業。JPモルガン、ゴールドマンサックスなど米系投資銀行でマーケット業務に携わり、1996年米大手ヘッジファンドに入社、1997年から東京駐在員事務所の代表を務める。2001年に独立し、シブサワ・アンド・カンパニー株式会社を創業、代表取締役に就任、現在に至る。2007年コモンズ株式会社を創業（2008年コモンズ投信株式会社に改名し、会長に就任）経済同友会幹事、アフリカ委員会副委員長など務める。外務省SDGs達成のための新たな資金を考える有識者懇談会座長、UNDP（国連開発計画）SDGs Impact運営委員会委員など。著書に『渋沢栄一100の訓言』、『あらずし論語と算盤』ほか。

参加お申込

下記の必要事項をご明記の上、ホームページの申込みフォームまたはメール (venture@okinawa-ric.or.jp) にてお申し込みください。

①氏名 ②会社名 ③役職 ④メールアドレス ⑤TEL

申込受付期間：2/10(月)まで

※先着順となり定員に達し次第、募集は締切となります。
※台風等により、開催を中止させて頂く場合があります。

【主催】

(公財) 沖縄県産業振興公社

沖縄県那覇市字小禄1831番地1 沖縄産業支援センター 4階
TEL: (098)851-8866 FAX: (098)859-6233
担当：名幸・仲村・富川・大西

WEBでも内容をご確認いただけます！

<http://okinawa-ric.jp/news/information/11352.php>



パネリスト・モデレーターのご案内

第二部 パネリスト

青柳 光昌 氏

一般社団法人 社会変革推進財団
専務理事



1991年大学卒業後、財団法人日本船舶振興会（現：日本財団）に就職役員秘書を経て、障害者の移動困難の解消、NPO支援センターの強化施策など市民活動やNPO活動の促進に従事。2011年東日本大震災直後から同財団の特別支援チームのリーダーとして、企業や行政と連携した多くの復興支援事業を企画、実施する。その後、子どもの貧困対策を担当し、2017年より現職。わが国初のソーシャルインパクトファンド（SBI）導入など、社会的インパクト投資の普及のためのプラットフォーム実施や調査研究を行っている。経営学修士（MBA）、グローバル経営大学院非常勤講師。

第二部 パネリスト

石川 孔明 氏

ライフイズテック 株式会社
取締役CFO/Impact Officer



1983年愛知県吉良町生まれ。アラスカ留学後、地元で漁網のリサイクル事業を起業。その後国内外にて事業会社のM&Aや非営利組織・行政の資金調達、インパクト評価等に取り組んだ後にライフイズテックへ参画。事業が生み出す社会的インパクトの測定やそれを活用した資金調達、事業計画策定に従事。2019年10月には国内初の大型インパクト投資ラウンドとして約16億円を調達した。趣味は社会調査と釣りとスーブづくり。

第二部 パネリスト/ 第三部 モデレーター

水谷 衣里 氏

株式会社 風とつばさ
代表取締役



三菱UFJリサーチ&コンサルティングにて、民間公益活動・企業の社会貢献活動の発展や、社会的インパクト投資やソーシャルファイナンス、ソーシャルベンチャーの育成支援等に関する政策立案、コンサルティングに従事。独立後も引き続き同分野の発展に携わる。一般財団法人 世田谷コミュニティ財団代表理事。東京工科大学専任講師（～2016）、ほか各種助成プログラムアドバイザー・審査委員等を歴任。

第二部 モデレーター

三尾 徹 氏

株式会社 ミオアンドカンパニー 代表取締役
株式会社うむさんラボ パートナー



外資系投資銀行でM&Aや企業金融に携わった後、政府系金融機関との合併で事業投資会社を設立・運営するとともに、内外上場・非上場企業の社外取締役・監査役を歴任。30年を超える金融投資業界での経験を活かして、営利・非営利を問わず、社会課題解決をめざす企業、NPO等にアドバイスを提供するとともに、自己投資も行なっている。沖縄では、2018年から株式会社うむさんラボの立ち上げと運営に参画し沖縄を豊かにする事業の創出や起業家支援（伴走・経営支援・資金提供など）およびそのエコシステムとコミュニティを育む活動を行なっている。

第三部 パネリスト

棚原 生磨 氏

株式会社 Alpaca.Lab
代表取締役



1986年沖縄県出身。北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科にて教育工学を専攻し、修了後は株式会社JMCに入社、学校教育市場のITコンサル経験する。その後、沖縄県に戻り公益財団法人沖縄科学技術振興センターにて産学連携事業を担当する。2018年8月に産学連携事業を主体とした株式会社Alpaca.Labを設立し、代表を務める。現在は国立大学法人琉球大学および公益社団法人全国運転代行協会沖縄支部と連携し、運転代行業プラットフォームサービス「エアクル」の開発を進めている。

第三部 パネリスト

平安 正人 氏

ブルーテック 株式会社
代表取締役



県内外の食品・醸造プラントの設計施工に携わって約25年。10年程前に製糖工場から大量に排出される搾りかすの栄養素に注目した企業から食品化に伴う製法及び設備の構築依頼を受け栄養成分を損なわせないシステムを開発。現在は製品化が困難と敬遠されてきた未利用資源への応用を進め、県外・国外の同様な課題解決策として展開を目指している。

第三部 パネリスト

碓井 梨恵 氏

一般社団法人 HALOMY 代表理事



大阪府出身。人間ブルドーザーの異名を持つ。筑波大学体育専門学群卒業後、同校大学院人間総合科学研究科（体育学修士）修了。グローバル経営大学院経営研究科（MBA）修了。民間の企業に一度就職し、公立高校の保健体育教員に転職。2019年一般社団法人HALOMY代表理事に就任。現在は外資系IT企業の教育部門で学校の教育環境の整備。HALOMYでは教育格差是正と学び方の多様性をつくるために邁進中。プライベートでは2児の母として子育てにも奮闘中。

第三部 パネリスト

金城 有紀 氏

株式会社 レキオンリンクス 代表取締役



沖縄県唯一のコミュニティナース。2019年、うむさんラボが主宰する「うむさんアカデミーvol.0」を修了し、社会起業家として沖縄県の医療・福祉・教育分野の社会課題解決に向けてイベントの企画・運営を行う。市町村における乳幼児健診や高齢者介護予防事業にも従事。病院ではなく、地域の人々の生活の中に入り込むカタチで0歳から110歳までの地域住民と出逢い、つながり、地域看護を楽しみながら実践している。